

みんなに話したくなる みんなと始める 事業ごみ減量ニュースレター

ごみやにーしょん 41

“へらす”“わける”で目指せ一歩先行くごみゼロ事業所!! vol.

バックナンバー
はこちら

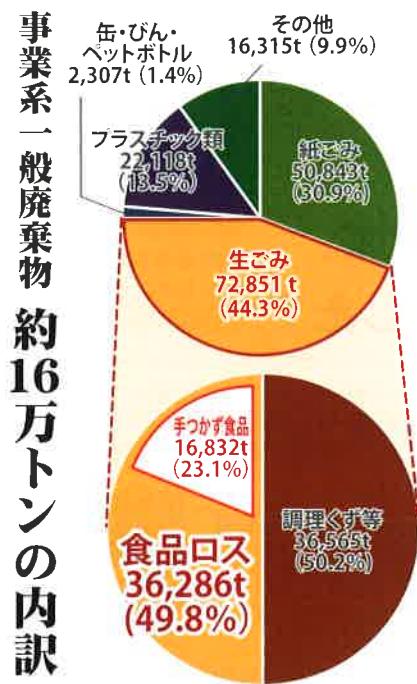


でもどうしたら…



削 食品ロス 減

京都市の食品ロスは年間 6.1 万トン…
全体の約6割に相当する 3.6 万トンが事業者由来!!!



京都市が処理した事業系一般廃棄物のうち、約4割が生ごみであり、そのうちの半分が、食べ残しや手つかず食品など、まだ食べることができるのに捨てられている「食品ロス」です（左図参照）。

食品ロスをさらに減らすことができれば、京都市全体のごみの量もより一層減らすことができます。

参考

業種別に見ると、食品ロスの排出量は、飲食店業（宿泊施設を含む）、食品小売業、食品製造業、食品卸売業の順に多くなっています。

※令和元年度京都市調査

ご存知
ですか？

削
食品ロス
減推進法

●令和元年10月に施行。国、自治体、事業者、消費者が連携して食品ロス削減の取組を推進

●食品ロスの積極的な削減を事業者の努力義務として規定

●10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」

一人ひとりが食べ物の「もったいない」を見直し、できるところから食品ロスの削減に取り組みましょう。

京都市では、「京都市食品ロスゼロプロジェクト」として、市民・事業者の皆様との連携により食品ロス削減に向けた様々な取組を進めています！

みんなで取り組もう !!



京都市食品ロスゼロプロジェクト

詳しくは [京都市食品ロスゼロプロジェクト](#)



きょう(今日・京)から始められる取組は裏面をチェック！



京都
CITY OF KYOTO

京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ！

